

学校給食における物価高騰の影響及び給食費を抑えるための工夫

<物価高騰による給食献立への影響>

- ・6月の食育月間に合わせ、野菜を多く使用したいが、野菜の価格高騰により、思い通りの献立を作成することが難しい。
- ・栄養価や摂取カロリーを充足することに労力が割かれ、食育等に配慮した献立を作成することが難しい。
- ・価格だけで納入業者を選択すると地元業者への発注頻度が低下し、地域とのつながりや今後の協力関係などに影響が生じる可能性がある。

など

<給食費を抑えるための工夫>

- ・揚げ物から焼き物に変更し、揚げ油を節約する。
- ・価格の高い野菜を、比較的安価な野菜に変更する。
- ・液卵（卵殻を割って中身のみを集めた加工卵）を使用せず、鶏卵を購入し、割卵する。
- ・デザートで果物を出す頻度を減らしゼリーにする。

など